



周辺業界 遺品整理のキーパーズ、東京本社内に遺品供養式場を開設

遺品整理のキーパーズ(有) (本社東京都大田区、社長吉田太一氏) は今年5月、東京・大田区の本社倉庫内スペースを利用して、遺品供養の専門式場を新たに開設した。

これまでも、倉庫内に幕を引いて間仕切りする形で遺品合同供養祭を営んでいたが、専用式場の完成により、出席者も落ち着いて遺品供養をすることができそうだ。

去る6月6日には、同式場を利用してはじめての遺品合同供養祭が導師読経のもと、故人の遺品供養を希望する数遺族が出席してとり行なわれた。遺品をなかなか捨てられなかったり、あるいは捨てるだけでは忍び



所狭しと遺品が置かれた式場。広さは約10坪



遺品合同供養祭での読経シーン(上)。専用式場は、本社倉庫内に新設された



ないという遺族でも、供養してもらうことで気持ちに整理をつけられる人は少なくないとのこと。

開設には100万円ほどの改修費を要したが、今後も供養祭は無償サービスでとり行なっていくとしており、希望者は誰でも出席することができる。集まった遺品の量にもよるが、およそ2か月ごとに供養祭を営んでいくという。

なお、同社では7月1日より、本社機能を愛知県刈谷市から、東京都大田区に移転している。

◆問合せ キーパーズ(有)

東京都大田区大森本町2-4-22 ☎03-5753-4100

<http://www.keepers.jp/>